

市の人口  
(3月1日現在)

世帯数  
13,776世帯 11世帯増  
人口  
男 24,233人 11人増  
女 24,723人 2人増  
計 48,956人 13人増

# 市報 いしおか

3月号

発行：茨城県石岡市役所 〒315 石岡市大字石岡3165番地の2  
昭和57年3月15日発行(毎月1回15日発行)

—324—

石岡市民憲章

1. しごとに誇りをもち、産業のまちをつくります。
1. きまりを守り、住みよいまちをつくります。
1. からだを鍛え、明るいまちをつくります。
1. 教養をなかめ、文化のまちをつくります。
1. たがいに助けあい、楽しいまちをつくります。

## 常磐自動車道

**三月三十日(火)開通**  
一般車両乗り入れは午後三時から  
谷田部IC、千代田・石岡IC間 二四・四km

常磐自動車道は、埼玉県三郷市と福島県いわき市までの、総延長約一七六キロメートル、石岡市を始め県内通過は二二市町村となり、すでに柏・谷和原・谷田部インターチェンジ間の一九・五キロメートルは、昭和五十六年四月二十七日に開通いたしております。  
三月三十日午後三時に開通す

る区間は、谷田部・桜・土浦・土浦北・千代田・石岡インターチェンジ間の二四・四キロメートルです。  
また、同時に守谷サービスエリアと谷田部東、千代田両パーキングエリアも供用開始されます。開通式は三月三十日午前十時三十分より、桜・土浦インターチェンジで行われます。



三月三十日の開通を待つ常磐自動車道  
(千代田・石岡インターチェンジ附近)

特大型車 (柏～千代田・石岡)

2300	2000	1600	1200	600	柏
1900	1500	1100	800	谷和原	8.3
1300	900	500	谷田部	11.2	19.5
900	500	桜土浦	8.4	19.6	27.9
500	土浦北	7.9	16.3	27.5	35.8
千代田・石岡	8.1	16.0	24.4	35.6	43.9

距離(km)

料金が別表のとおり決まりました。  
また、この道路は、三郷・水戸インターチェンジまでは六車線となり、当面は中央帯内側一車線ずつを残し、外側一車線ずつの四車線が開通されます。

### 通行料金

千代田間  
柏～石岡  
43.9km

特大型車 九〇〇円  
大型車 三〇〇円  
普通車 一三〇円

普通車 (柏～千代田・石岡)

900	800	700	500	300	柏
800	600	500	350	谷和原	350
600	400	250	谷田部	450	700
400	250	桜土浦	350	700	900
250	土浦北	300	600	900	1100
千代田・石岡	350	500	800	1100	1300

大型車

(水戸以北は四車線となります)  
制限速度は、普通車一〇〇km大型車八〇kmとなり、最低速度はそれぞれ五〇kmとなります。  
千代田・石岡インターチェンジ以北は、那珂インターチェンジまでが、昭和五十九年春に開通予定で順次建設工事が行われております。  
日本道路公団の石岡工事事務所管内の工事状況は、当市を含め、五地区で土工事が行われており、志筑、八郷、美野里地区は完了間近となり、石岡・岩間地区が最盛期を迎え急ピッチで工事が進められております。なお、同工事事務所管内には五ヶ所のバスストップ(バス停)が設けられますが、これらは高速バスが運行されるまで、当面は閉鎖されます。市内には、柿岡街道との交差附近の本線内に設置されます。



車の通行が開始された県道飯岡・石岡線(三村地内より平和橋・中津川を望む)

## 県道飯岡・石岡線開通

三村城構内地内～中津川地内 1,800m

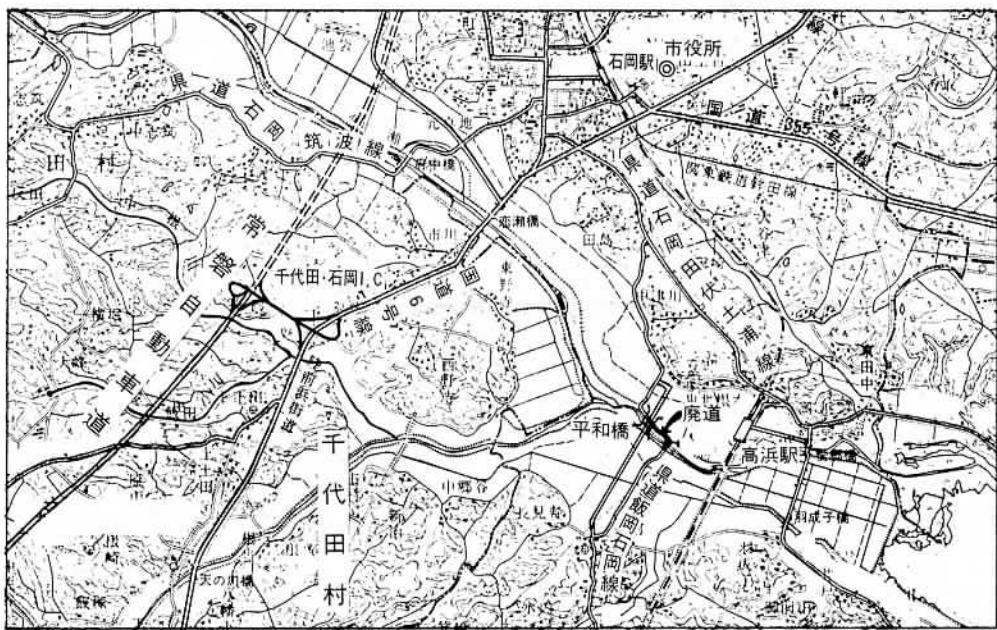
＝平和橋も永久橋に＝

県道飯岡・石岡線の1部新設道路の整備は、県において昭和48年度から行われ、さる2月21日に未舗装で供用開始されました。舗装工事は今年度事業で行われます。

この道路は、市内三村の城構内地内から中津川地内までの約1,800メートルで、車道部7メートル、歩道部2メートルの二車線の道路です。

これに伴ない、平和橋の整備も行われ、昭和31年に架設された従来の木橋も、新しい永久橋に整備されました。

また、従来の道路の1部は廃道となり、平和橋の仮橋も取り除かれました。(図面参照)



高速道路の車種区分	自動車の種類		
	普通車	大型車	特大車
普通車	●軽自動車 ●普通貨物自動車(車両総重量8t未満かつ最大積載量5t未満3車軸以下) ●マイクロバス(乗車定員29人以下)	●小型自動車 ●普通乗用自動車	
大型車	●普通貨物自動車(車両総重量8t以上又は最大積載量5t以上3車軸以下および車両総重量20t以下4車軸) ●トレーラ(3車軸)	●バス(路線)	
特大車	●普通貨物自動車(車両総重量20tを超える4車軸以上) ●トレーラ(4車軸以上) ●大型特殊自動車		●バス(その他)

# の台所

## 石岡市告示第6号 財政事情書

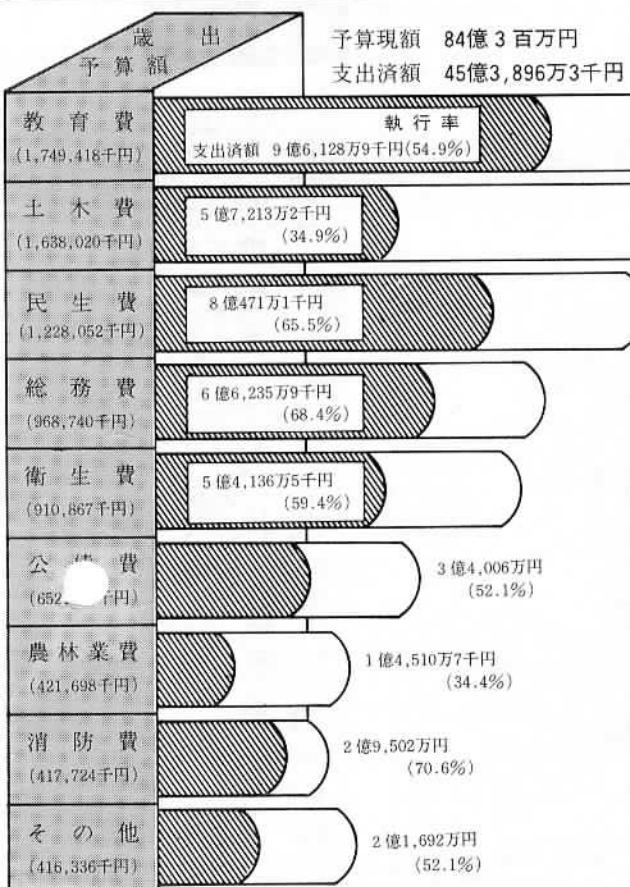
わたしたちの市の財政状況（昭和56年7月～昭和56年12月）をお知らせします。

昭和57年2月1日

石岡市長 山本 吉藏

「財政事情書」とは わたしたちの市の財政がどうなっているかを中心に、年二回に分けて、予算執行状況、市税負担や市税の構成など、市の行政のあらましを皆さんにお知らせするものです。

### 執行状況（7月～12月）



## 八十四億三〇〇万円

### 六億三百万円の増加

一般会計当初予算額は、歳入歳出それぞれ七十八億円でしたが、その後四回の補正措置を行ないました結果、今期末予算額は、歳入歳出それぞれ八十四億三百万円となり当初予算に比して六億三百万円（七・七パーセント）の増加となりました。

今期（七月～十二月）補正予算の主なもの、歳入では、繰入金二億二千八百七十六万円、市債九千二百二十万円、地方交付税八千四百九十九万円、県支出金四千七百八十一万円、国庫支出金四千五百十三万七千円等が増加しました。

歳出では、教育費一億四千四百五十五万三千円、農林業費一億一千五百九十九千円、災害復旧費九千九千円、土木費八千三百二十八万八千円、衛生費三千二百六十五万五千円、商工費二千七百



通学道路の路面標示工事が完成

### 昭和56年度一般会計予算及び執行状況

今期末予算額

## 総務費

駅東地区土地区画整理事業  
一、九五〇万円  
高浜地区竜神山地区開発指針委託料  
五〇〇万円

万二千円等であり予算に対する収入割合は、六十五・二パーセントになります。  
支出済額は、三十三億八千九百一十一万一千円であるのは教育費七億六千九百九十九万四千円、民生費五億五千二百二十四万二千円、土木費五億一千六百七十三万七千円、総務費四億三千七百四十四万一千円等で、支出割合は、五四・〇パーセントとなっております。

## 衛生費

交通安全施設整備事業等  
一、二七万円  
霊園墓地用地購入  
一億五〇〇万円  
竜神山霊園排水工事  
一、三〇〇万円

## 農林業費

農道整備事業  
五、〇〇〇万円  
山王川流域水路整備事業  
一、四〇〇万円  
湛水防除事業  
一、四一八万円  
地籍調査事業  
一、五三七万円  
団体営畜産経営環境整備事業  
五、九一九万円  
水田利用再編対策事業  
五、〇三五万一千円



55年度から農道整備進む

## 土木費

市道整備事業  
五億七、六三三万二千円  
交通安全対策事業  
一、〇〇〇万円  
都市排水路整備事業  
四、四〇〇万円  
月見橋橋梁整備工事  
六、五三〇万円  
市営住宅解体整地工事  
二、〇〇一萬八千円  
都市計画街路事業  
二億六、三四〇万円

## 民生費

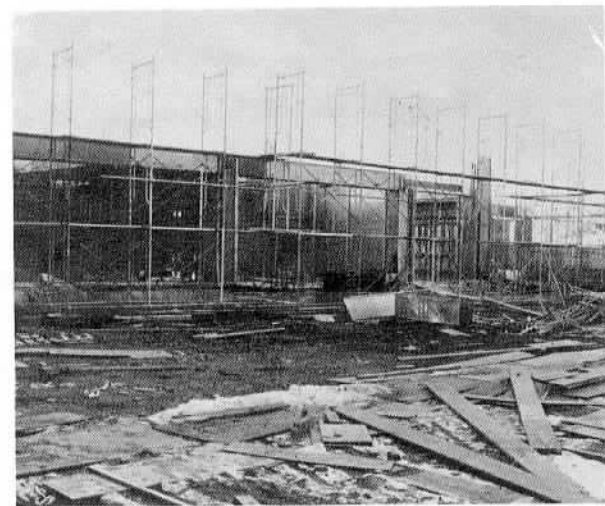
公園整備事業  
七、〇〇〇万円  
健康農園建設事業  
一五六万円

## 簡易水道特別会計

児童遊園整備・遊具設置工事  
五〇〇万円  
自家発電機設置工事  
五〇〇万円

## 下水道特別会計

第一中継ポンプ場建設工事  
一億四、七三〇万円  
管渠埋設工事  
八億四、八二〇万円



早期完成が望まれる東地区公民館(仮称)



下水道管きよ埋設工事が急ピッチで進められています

### 昭和56年度（7月～12月）市税徴収状況及び住民負担状況

昭和56年12月31日現在 人口 48,916人 国保被保険者数 20,480人  
世帯数 13,763世帯 〃 6,618世帯 (単位：千円)

税目	12月末調定額	収入額		収入割合	12月末調定額に対する住民負担状況	
		前期末現在	今期(7月-12月)		一世帯当り	一人当り
市民税	1,619,279	412,543	817,740	76.0	117,655円	33,103円
固定資産税	1,271,110	422,846	440,844	67.9	92,357	25,985
軽自動車税	18,861	16,444	838	91.6	1,370	386
たばこ消費税	139,775	42,370	97,405	100.0	10,156	2,857
電気税	165,119	54,709	110,410	100.0	11,997	3,376
木材引取税	7		7	100.0		
特別土地保有税	14,901	12,839	351	88.5	1,083	305
都市計画税	186,864	61,292	64,113	67.1	13,577	3,820
計	3,415,916	1,023,043	1,531,708	74.8	248,195	69,832
国民健康保険税	663,922	101,349	326,422	64.4	100,321	32,418

### 昭和56年度特別会計歳入歳出状況（7月～12月）

(単位：千円)

会計別	予算現額	区分	収入又は支出済額		収入支出の割合
			前期末現在	今期(7月-12月)	
授産所	31,700	歳入	1,493	10,048	36.4
		歳出	8,082	15,456	74.3
国民健康保険	1,600,000	歳入	418,968	690,843	69.4
		歳出	152,219	659,454	50.7
簡易水道	14,000	歳入	2,323	3,801	43.7
		歳出	831	8,615	67.5
下水道	1,568,000	歳入	58,564	72,258	8.4
		歳出	27,324	463,758	31.4
駐車場	32,500	歳入	5,730	11,429	52.8
		歳出	7,708	16,639	74.9

6月までの事業費

事業費は

# 石岡

### 市の概況

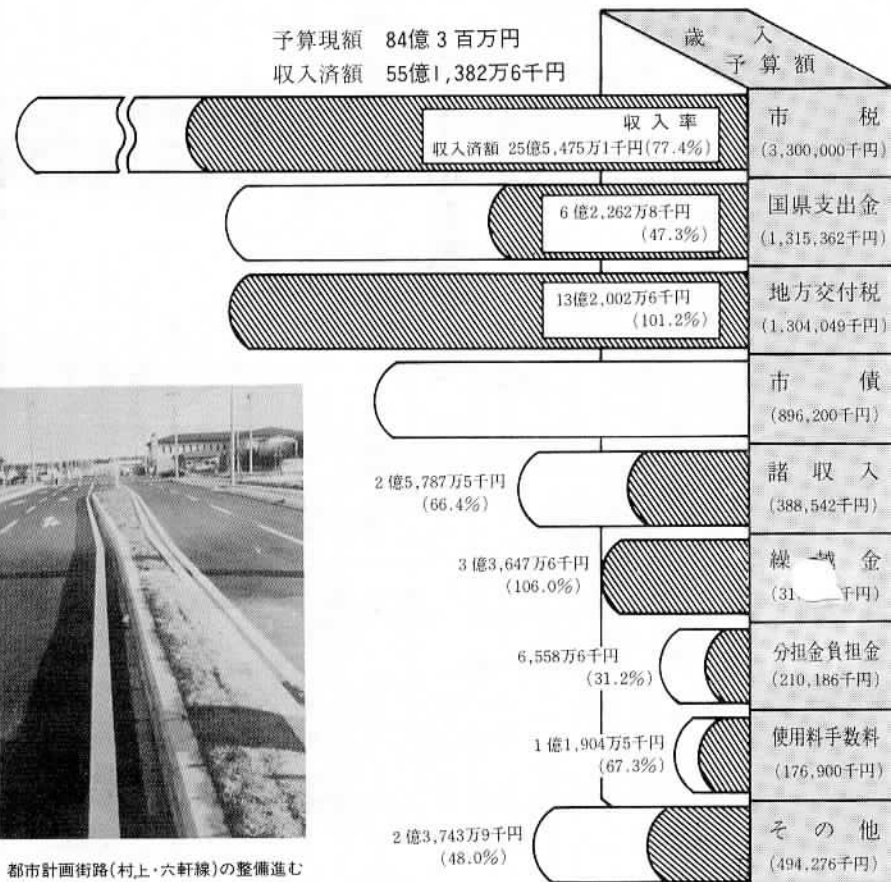
56. 12. 31現在

人口 48,916人

世帯数 13,763世帯

面積 63.34km<sup>2</sup>

## 昭和56年度 一般会計予算の



都市計画街路(村上・六軒線)の整備進む

### 公共下水道受益者負担金制度

#### 57年度賦課区域の説明会開く

##### 負担金は1㎡三〇〇円

市では、昭和五十年より公共下水道事業に着手し、整備を進めております。

昭和五十六年度現在の整備面積は、約百ヘクタール、管きよ延長で約二十三キロメートルにもなっており、昭和五十八年度当初供用開始を自覚しております。

受益者負担金制度は、下水道事業の早期建設を図るため、建設費の一部を受益者に負担していただく制度です。

昭和五十四年度より賦課徴収を始めておりますが、五十七年度は約十五ヘクタールの賦課区域を予定しております。

#### 「受益者」となる方

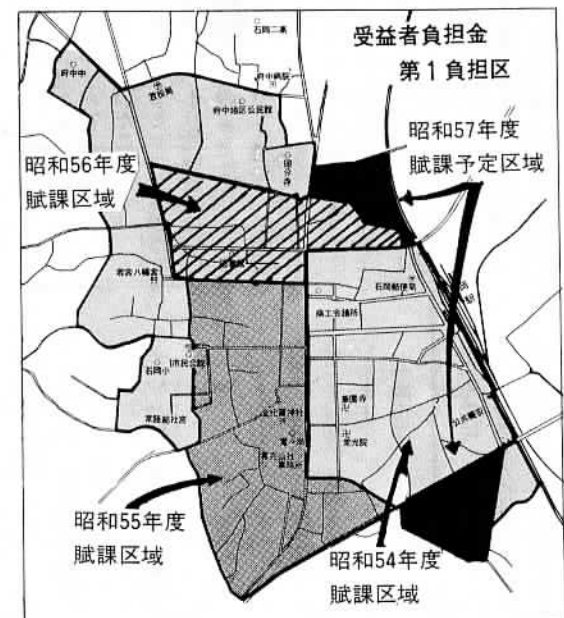
下水道が整備される区域内に所在する土地の所有者です。ま

#### 賦課対象となる土地

下水道が整備される区域内のすべての土地が対象となります。道路、公園、河川、水路など公

#### 負担金の納入区域

下水道の計画区域全域は、す



#### 受益者の負担金額

負担金の単価は、一平方メートル当り三〇〇円です。この単価にみなさんの所有している土地、または権利のある土地の面

#### 受益者の申告

土地の所有者は、登記簿などで確認できますが、だれが権利(借地等)をもっているかわかりませんので、正確を期するため申告をしていただきます。

申告書は、賦課対象区域内の土地所有者に送りますので、所

を納めていただく区域としました。更に、その年度に負担金を納めていただく区域「賦課対象区域」を設け徴収することになります。

積を乗じますと負担金額が算出されます。

### 受益者申告書説明会日程

(問合せは 市役所下水道課 電話 (3)1111内線289・348)

日	時	対象地区	会場
4月12日(月)	午後 1:30~7:00	府中三丁目の一部地区	国分會館
4月13日(火)	午後 1:30~7:00	貝地・富田・守横の一部地区	貝地公民館

### 受益者申告書受付

日	時	対象地区	会場
4月26日(月)	午前 9:00~午後 4:00	府中三丁目の一部地区	国分會館
4月27日(火)	午前 9:00~午後 4:00	貝地・富田・守横の一部地区	貝地公民館
4月26日(月) 27日(火)	午前 8:30~午後 5:00		石岡市役所建設部 下水道課

定事項を記入のうえ、四月三十日までに提出ください。

なお、土地の所有者は借主が受益者となる場合(たとえば土

地を借りていても、家は自分で建てている人などは、借主の同意を得たうえ、その旨申告してください。

## 教育費

東小学校床等改修工事 一、五七〇万円

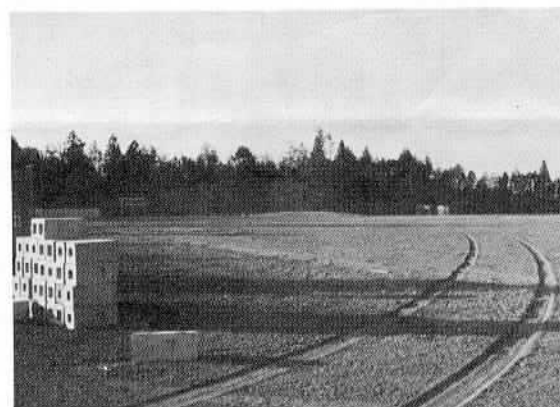


完成間近かの石岡中学校屋内運動場兼柔剣道場

石中屋内運動場兼柔剣道場建設事業 二億四、四三三万円

府中中学校屋内運動場床改修工事 一、五七〇万円

新設中学校建築測量設計委託 二、四七〇万円



東地区公民館(仮称)・小井戸運動広場建設費の一部は、国民年金積立金の還元融資施設です。(小井戸簡易運動広場)

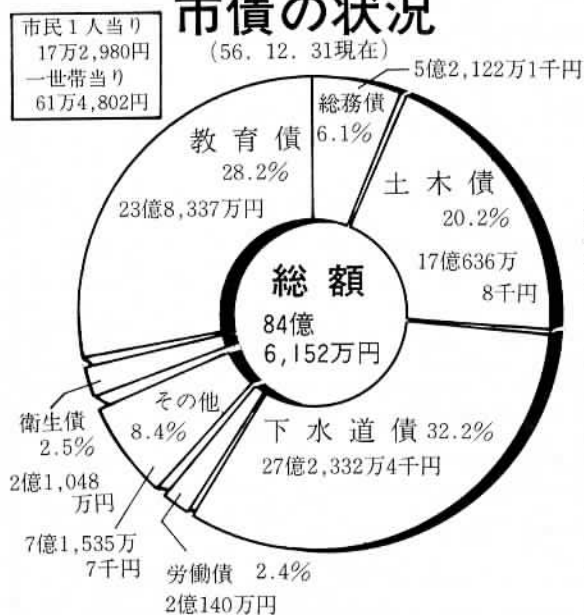
茨城廃寺跡発掘調査 五〇〇万円

常陸国分僧寺跡発掘調査 二〇〇万円

常陸国分尼寺跡環境整備事業 四、六〇〇万円

## 市債の状況

(56. 12. 31現在)



## 消防費

防火水槽新設工事 一、〇〇〇万円

消火栓新設工事 七〇〇万円

第一分団車庫建設工事 四七〇万円

公民館建設事業 一億八、六〇〇万円

簡易運動広場建設事業 六、七〇〇万円

有価証券投資出資金	土地	基金	建物
9,759万円	66万8,277.87m <sup>2</sup>	10億1,752万円	11万101.31m <sup>2</sup>

市有財産の状況 (56. 12. 31現在)

現予算額

